



2025年10月15日

各位

会社名 TREホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 阿部 光男
(コード：9247 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員経営企画本部長 大島 伊貢
(TEL. 03-6327-2622)

株式会社金沢大地との業務提携に関するお知らせ

当社は、石川県及び能登半島における地域創生及び農業振興に取り組むため、本日開催の取締役会において株式会社金沢大地（石川県金沢市、以下「金沢大地」）と業務提携することを決議し、本日付けで業務提携契約を締結いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業務提携の背景

当社グループは、株式会社北陸環境サービス（金沢市、以下「北陸環境サービス」）、株式会社門前クリーンパーク（輪島市、以下「門前クリーンパーク」）という、管理型最終処分場を運営する連結子会社2社を石川県内に保有しております。また、令和6年能登半島地震及び奥能登豪雨によって発生した災害廃棄物の処理支援事業にも参画し、輪島市と珠洲市に開設された災害廃棄物仮置場の管理・運営を担うとともに、再資源化できない災害廃棄物は前掲の2処分場にて埋立処分を行っております。

災害廃棄物の処理が進み、「復旧」から「復興」フェーズに移行していくにあたっては、住民の方々が生生活を再建するための産業が必要です。当社では、能登半島の復興に貢献するための様々な施策を検討する過程で、能登半島全域における森林整備事業や、農業への本格参入を計画しております。既に、青森県津軽地方において通年での高糖度トマトハウス栽培を行っているほか、長野県諏訪地方においても、耕作放棄地を活用した米や蕎麦の栽培に着手しております。

一方で、金沢大地は2002年に創業し、「千年産業を目指して」を経営理念に掲げ、環境保全型農業を営むオーガニックファームです。地域や世界のサステナビリティ、生物文化多様性を大切に考えながら、耕作放棄地を中心に耕し、金沢郊外や奥能登に位置する約180haという日本最大規模の広大な農地で、米、大麦、小麦、大豆、蕎麦、ブドウなどを有機栽培しています。

当社グループと金沢大地は、当業務提携を通じ、能登半島の復興にも繋がる地域創生に貢献してまいります。より具体的には、石川県内の金沢大地の農地における農作業に当社グループ社員も参画し、金沢大地から提供を受けたノウハウを生かしながら当社グループにおける農業分野の拡充を図るとともに、担い手の減少が課題となっている農業の振興と能登半島の活性化を目指します。

2. 金沢大地の概要

(1) 名 称	株式会社金沢大地
(2) 所 在 地	石川県金沢市八田町東9番地
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 井村 辰二郎
(4) 事 業 内 容	農産加工品の製造及び販売
(5) 資 本 金	24 百万円
(6) 設 立 年 月 日	2002 年 3 月 25 日

3. 今後の見通し

本件が当社連結業績に与える影響は軽微ですが、中長期的には企業価値向上に資すると考えております。

下記もご参照ください

- ・ [金沢大地公式サイト](#)
- ・ [信州タケエイ 農業参入のお知らせ](#) (2025 年 5 月 16 日)

以上